

保育人材確保における一実践

社会福祉法人 夢工房

住所/TEL 兵庫県芦屋市東芦屋町 6-10 / 0797-23-9610

URL/E-mail <http://www.yumekoubou.or.jp/> / e-mail : info@yumekoubou.or.jp

経営理念

- 1 社会福祉法人「夢工房」は、「社会福祉法」の理念を尊び、利用者の人権を保障する。
- 2 社会福祉法人「夢工房」は、第一に利用者の利益を尊重し、福祉サービスのよりよき供給の担い手となるべく邁進する。
- 3 社会福祉法人「夢工房」は、常にサービス利用者の要望に答えるべく行動し、かつ地域社会との共生を目指す。

事業内容及び定員

特別養護老人ホーム シスナブ御津 (70名)
シスナブ御津 デイサービスセンター (40名)
シスナブ御津 在宅介護支援センター
シスナブ御津 居宅介護支援事業所
ケアハウス マリナグリーン御津 (15名)
保育所 (15か所 (分園含))

- ・ 姫路保育園 (120名)
- ・ 夢保育園 (120名)
- ・ 山手夢保育園 (120名)
- ・ 西宮夢保育園 (45名)
- ・ 夢の園保育園 (120名)
- ・ 夢の鳥保育園 (140名)
- ・ よこはま夢保育園 (60名)
- ・ ゆめいろ保育園 (120名)
- ・ 夢咲保育園 (60名)
- ・ イーグレ姫路保育園 (45名)
- ・ 夢保育園分園 (30名)
- ・ 浜風夢保育園 (60名)
- ・ 西北夢保育園 (60名)
- ・ 桜保育園 (120名)
- ・ 日吉西夢保育園 (120名)
- ・ さっぽろ夢保育園 (120名)
- ・ 夙川夢保育園 (60名)

収入
(法人全体)
平成20年度決算

① 社会福祉事業	1,839,149,955円
② 公益事業	60,202,329円
合計	1,899,352,284円

従業員数
(法人全体)

455名 (非常勤含む)

当面する経営課題

- 1 良質な保育の提供
- 2 良質な職員確保と人材育成
- 3 待遇・ポジション・自己実現のチャンスの公平な明示
(本人のモチベーションを高めるためのインセンティブ付与)
- 4 そのための複数施設展開
- 5 やりがい、働きがいにつなげる

1～5の循環事業を遂行し続けるうえでのその理念の周知と、過程に生じる様々な問題解決。

発表する取組みに着手した理由、背景

関西地区から関東地区へと事業展開する上で、良質な保育人材確保の難しさに直面し、その対応策として

- 1・関西地区スタッフの関東地区への異動インセンティブ提示
- 2・良質な人材確保のために、確保の容易な地区への事業進出着手

を行っておりますが、その取り組みを進めていく上での諸問題の総括をするべきであると思いうに至った。

発表する取組みの現時点での効果

横浜地区での就労者が札幌採用 8 名、関西採用 3 名、関西からの異動者 5 名確保ができました。

平成21年9月17日

保育人材確保における一実践

社会福祉法人 夢工房
専務理事 黒石 誠

夢工房 事業所Map

関西地区

・11施設（H22年には13施設）

関東地区

・3施設

札幌地区

・1施設



取り組みの動機



保育園の新規開設時に必要なもの

- ① 資金 ② 人材



**保育士の確保が
最重点課題**

募集と応募の近況

採用試験データ

年度	H20			H21			
	関西	関東	合計	関西	関東	札幌	合計
受験者	185	10	195	144	18	111	273
合格者	65	9	74	37	15	20	72
倍率	2.8	1.1	2.6	3.9	1.2	5.6	3.8

H20年度 就職説明会参加者数

地区	参加人数
関西	204
関東	3
札幌	82

結果

横浜地区では
欠員が発生！！
関西、札幌地区の異動者
で対応

保育人材不足の要因の考察と 対応実施策

～ 夢工房固有の要因 ～

① 「夢工房」ブランドの未浸透

- ◎ 告知媒体(HP,パンフ等)の見直し
- ◎ 各養成機関との連携を重要視

保育人材不足の要因の考察と 対応実施策

～ 夢工房固有の要因 ～

② 待遇面の向上と説明責任

- ◎ 初任給の見直し
- ◎ 給与・福利厚生等の就職説明会
での重点説明

保育人材不足の要因の考察と 対応実施策

～ 社会的・地域的要因 ～

③ 保育士養成校 卒業生の 他業種への流出

◎ 「実習生受け入れマニュアル」
の見直し



保育の楽しさを知る

保育人材不足の要因の考察と 対応実施策

～ 社会的・地域的要因 ～

④ 待機児童の増加による 保育施設の爆発的な増加



国が中心となつての施策の必要性



保育人材不足の要因の考察と 対応実施策

～ 社会的・地域的要因 ～

⑤ 地域格差による保育人材確保の困難性



福祉人材の有効求人倍率			
北海道	神奈川県	大阪府	兵庫県
0.51	1.41	1.21	0.93

夢工房の人材確保の方策

- ★ 人材に余裕のある地域から、
余裕のない地域に人を動かす

北海道から横浜へ



そのための



インセンティブの付与

効果的な給与の組み上げ方

① 遠隔地赴任手当（2万円）

⇒ 横浜地区以外に居住する職員が横浜地区で就労
かつ下記条件が必要

1. 横浜地区の常勤職員として採用される
2. 転居が必要
3. 所属施設の徒歩圏内の居住



効果的な給与の組み上げ方

② 赴任手当（5～10万円）

⇒ 関西、札幌地区で就労している職員が、
横浜地区に異動



経験者の異動へのインセンティブ

次期異動先を自己決定可能

夢工房の人材確保システムの意義

都市圏での人材確保という面だけではなく、北海道や山陰・四国・九州・沖縄地区の就労希望者への就労チャンスの付与が可能



法人職員（保育所関係）分布図

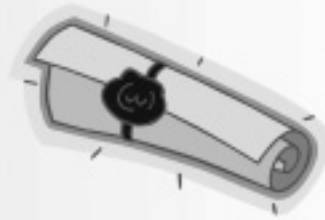
職員数：381（非常勤含）
平成21年8月現在



最後に・・・

夢工房にとってのありがたい副産物

それは・・・



全国の人や福祉との出会い

保	育	人	材	確	保	の	た	め	の	一	実	践							
兵	庫	県	姫	路	市	の	1	法	人	1	施	設	で	あ	っ	た	「	夢	
工	房	」	は	、	平	成	16	年	よ	り	多	施	設	展	開	を	推	し	進
め	、	現	在	17	保	育	園	を	運	営	い	た	し	て	お	り	ま	す	。
こ	れ	は	、	時	代	の	要	請	で	あ	る	「	待	機	児	童	解	消	」
と	い	う	国	の	重	要	施	策	に	そ	っ	て	事	業	展	開	を	進	め
て	き	た	結	果	で	あ	り	ま	す	が	、	そ	の	動	機	・	経	過	は
昨	年	度	の	実	践	発	表	で	述	べ	さ	せ	て	い	た	だ	い	た	の
で	割	愛	さ	せ	て	い	た	だ	き	、	こ	こ	で	は	保	育	園	開	設
に	伴	う	「	人	材	確	保	」	へ	の	取	り	組	み	を	発	表	さ	せ
て	い	た	だ	き	ま	す	。												
1	・	取	り	組	み	の	動	機											
保	育	園	を	新	規	に	開	設	す	る	場	合	に	は	、	そ	れ	な	
り	の	資	金	力	が	必	要	と	な	り	ま	す	。	し	か	し	、	そ	れ
以	上	に	重	要	な	の	は	、	「	そ	の	保	育	園	で	働	く	保	育
士	の	人	材	確	保	」	で	あ	り	ま	す	。							
無	論	、	保	育	園	に	は	保	育	士	の	ほ	か	、	栄	養	士	・	
看	護	師	・	調	理	員	な	ど	の	資	格	保	持	者	が	必	要	に	も
な	り	ま	す	が	、	そ	の	内	看	護	師	を	除	い	た	調	理	部	門

20 × 20

6	名	で	、	最	終	応	募	に	至	っ	て	も	数	名	の	欠	員	が	出	
る	状	態	で	、	最	終	的	に	は	関	西	か	ら	の	異	動	者	に	好	
条	件	を	提	示	・	勸	奨	し	、	難	を	乗	り	切	っ	た	次	第	で	
あ	り	ま	し	た	。															
3	・	保	育	人	材	不	足	の	要	因	の	考	察	と	対	応	実	施	策	
		様	々	な	原	因	が	あ	る	と	思	い	ま	す	が	、	夢	工	房	が
持	つ	弱	点	、	お	よ	び	時	代	的	・	社	会	的	背	景	を	そ	れ	
そ	れ	に	考	察	し	、	対	応	策	を	実	施	い	た	し	ま	し	た	。	
		ま	ず	は	、	「	夢	工	房	」	と	し	て	の	弱	点	補	強	の	点
か	ら	の	対	応	策	か	ら	お	話	し	い	た	し	ま	す	。				
①	「	夢	工	房	」	ブ	ラ	ン	ド	の	未	浸	透	？						
		6	0	年	以	上	の	保	育	園	経	験	の	あ	る	「	夢	工	房	」
で	す	が	、	関	東	圏	に	お	い	て	は	、	ま	だ	ま	だ	そ	の	名	
前	も	実	績	も	認	知	を	い	た	だ	い	く	に	は	至	っ	て	お	り	
ま	せ	ん	。	そ	こ	で	ま	ず	は	、	HP	や	パ	ン	フ	レ	ッ	ト	な	
ど	の	様	々	な	告	知	媒	体	の	在	り	方	を	見	直	し	、	見	や	
す	い	も	の	と	す	る	と	同	時	に	、	各	種	養	成	機	関	に	様	
々	な	法	人	資	料	と	と	も	に	送	付	し	、	よ	り	広	く	、	深	

20 × 20

く	ご	認	知	を	い	た	だ	け	る	よ	う	に	努	め	ま	し	た	。		
	ま	た	、	法	人	本	部	か	ら	養	成	機	関	に	ア	ポ	取	り	を	
し	、	出	向	き	、	法	人	の	考	え	方	を	説	明	し	、	人	材	の	
紹	介	を	依	頼	い	た	し	ま	し	た	。	こ	れ	は	一	見	地	味	な	
活	動	の	よ	う	に	思	え	ま	す	が	、	養	成	校	の	担	当	者	と	
い	え	ど	も	人	間	で	あ	り	ま	す	か	ら	そ	れ	な	り	の	効	果	
が	生	じ	、	今	年	度	に	入	っ	て	か	ら	は	少	し	ず	つ	説	明	
会	の	参	加	者	や	受	験	者	が	増	え	て	き	つ	つ	あ	り	、	有	
効	性	か	ら	み	る	と	一	番	の	活	動	か	も	し	れ	ま	せ	ん	。	
②	給	与	・	福	利	厚	生	等	待	遇	面	が	、	多	施	設	と	比	較	
し	て	ど	う	な	の	か	？													
	東	京	・	横	浜	の	他	の	保	育	園	給	与	等	を	調	査	し	、	
特	に	初	任	給	の	見	直	し	を	図	り	ま	し	た	。					
	「	法	人	・	就	職	説	明	会	」	で	「	昇	給	」	「	休	暇	」	
	「	福	利	厚	生	」	「	昇	進	」	「	産	・	育	・	介	護	休	暇	」
な	ど	の	説	明	を	重	点	的	に	行	い	、	就	職	希	望	者	の	理	
解	を	深	め	る	よ	う	に	努	め	ま	し	た	。							
	福	社	施	設	に	お	い	て	は	、	と	も	す	れ	ば	こ	の	よ	う	
な	労	働	条	件	の	明	示	と	説	明	が	グ	レ	ー	ゾ	ー	ン	に	な	

20 × 20

習	生	に	は	厳	し	す	ぎ	る	教	育	・	指	導	を	行	う	の	で	は
な	く	、	ま	ず	は	保	育	の	楽	し	さ	を	体	験	し	て	い	た	だ
く	。」	を	最	重	要	事	項	に	掲	げ	、	園	長	や	主	任	・	副	主
任	保	育	士	の	再	教	育	を	行	い	、	実	際	の	実	習	も	そ	れ
に	沿	っ	た	形	で	進	め	、	ま	た	養	成	校	に	も	そ	の	ス	タ
ン	ス	を	伝	え	て	い	く	よ	う	に	努	め	て	お	り	ま	す	。	こ
れ	は	、	未	来	の	保	育	人	材	の	他	業	種	へ	の	流	出	を	食
い	止	め	る	た	め	に	も	、	保	育	業	界	が	こ	ぞ	っ	て	取	組
ま	な	け	れ	ば	な	ら	な	い	問	題	点	で	あ	る	と	考	え	て	お
り	ま	す	。																
④	近	年	の	待	機	児	童	の	増	加	に	よ	る	保	育	施	設	の	爆
発	的	な	増	加															
	全	国	的	に	都	市	圏	域	で	み	ら	れ	る	傾	向	で	は	あ	り
ま	す	が	、	特	に	関	東	圏	で	は	、	認	可	保	育	園	の	み	な
ら	ず	、	認	証	保	育	園	や	無	認	可	保	育	園	が	爆	発	的	に
増	加	し	、	急	激	な	保	育	士	不	足	が	生	じ	て	い	ま	す	。
公	立	保	育	園	は	い	ざ	知	ら	ず	、	少	な	い	保	育	人	材	を
認	可	保	育	園	や	認	証	保	育	園	、	無	認	可	保	育	園	で	取
り	合	っ	て	い	る	状	況	な	の	で	す	。							

20 × 20

が	い	の	分	野	よ	り	も	就	労	資	格	の	面	で	厳	し	い	保	育
分	野	に	お	い	て	は	、	十	分	な	人	材	の	確	保	が	非	常	に
難	し	い	も	の	と	な	っ	て	お	り	ま	す	。						
	次	に	、	こ	の	よ	う	な	状	況	下	の	も	と	、	私	ど	も	が
取	組	ん	で	い	る	手	法	に	つ	い	て	ご	説	明	を	さ	せ	て	い
た	だ	き	ま	す	。														
5	・	夢	工	房	の	人	材	確	保	の	方	法							
	一	言	で	申	し	上	げ	る	と	、	「	人	材	に	余	裕	の	あ	る
地	域	か	ら	な	い	地	域	に	人	を	動	か	す	方	策	が	、	人	材
確	保	の	早	道	で	あ	る	。」	と	い	う	こ	と	で	す	。			
	具	体	的	に	は	、	比	較	的	余	剰	人	材	の	あ	る	北	海	道
で	人	材	を	確	保	し	、	不	足	し	て	い	る	関	東	圏	域	に	赴
任	い	た	だ	く	、	と	い	う	手	法	で	あ	り	ま	す	。			
	確	か	に	こ	れ	を	言	葉	で	聞	く	と	、	何	か	昔	の	集	団
就	職	を	彷彿	と	させ	、	嫌	な	気	が	さ	れ	る	か	も	し	れ		
ま	せ	ん	。	し	か	し	昔	と	違	う	の	は	、	法	人	が	責	任	を
持	っ	て	き	ち	ん	と	し	た	労	働	条	件	を	整	え	、	就	労	者
は	、	志	を	も	っ	て	好	き	な	職	業	に	就	労	で	き	る	チャ	
ン	ス	を	得	る	こ	と	が	で	き	る	、	と	い	う	条	件	整	備	に

20 × 20

で	あ	り	ま	す	。														
	基	本	的	に	は	収	入	を	年	収	ベ	ー	ス	で	考	え	、	賞	与
割	合	よ	り	月	額	給	与	割	合	を	増	や	し	、	就	労	者	が	月
々	に	暮	ら	し	や	す	い	収	入	を	得	ら	れ	る	よ	う	な	構	造
に	し	た	い	と	考	え	て	お	り	ま	す	。							
①	遠	隔	地	赴	任	手	当												
	月	額	給	与	に	お	い	て	は	、	単	純	に	は	札	幌	と	横	浜
と	で	は	2	万	円	の	相	違	で	す	が	、	こ	こ	に	一	工	夫	を
加	え	ま	し	た	。	そ	れ	が	「	遠	隔	地	赴	任	手	当	」	で	あ
り	ま	す	。																
	簡	単	に	説	明	を	申	し	あ	げ	る	と	こ	れ	は	、	「	横	浜
地	域	以	外	に	居	住	す	る	職	員	が	、	横	浜	地	域	で	就	労
す	る	場	合	に	2	万	円	を	上	限	と	し	て	支	払	う	も	の	と
す	る	。	し	か	し	、	こ	の	手	当	を	支	給	さ	れ	る	も	の	は
交	通	費	の	支	給	を	受	け	ら	れ	な	い	も	の	と	す	る	。」	と
い	う	手	当	で	あ	り	ま	す	。										
	つ	ま	り	、	「	こ	の	制	度	を	使	う	の	で	あ	れ	ば	、	非
課	税	通	勤	費	は	貰	え	ま	せ	ん	が	、	給	与	を	2	万	円	ア
ッ	プ	し	ま	す	よ	。」	と	い	う	規	程	な	の	で	す	。			

20 × 20

無	論	、	こ	れ	を	直	接	的	に	収	入	増	に	繋	げ	る	た	め	
に	は	、	保	育	園	の	近	く	に	住	ん	で	、	徒	歩	も	し	く	は
自	転	車	で	の	通	勤	を	す	る	の	が	必	要	と	な	っ	て	き	ま
す	。	実	際	平	成	2	0	年	度	採	用	者	に	お	い	て	、	札	幌
地	区	合	格	者	の	横	浜	赴	任	者	で	8	名	、	関	西	地	区	か
ら	の	異	動	者	3	名	が	こ	の	手	当	を	受	給	し	て	お	り	ま
す	。																		
こ	の	事	を	考	え	付	い	た	の	は	、	横	浜	地	区	の	通	勤	
手	当	か	ら	で	あ	り	ま	す	。	都	市	圏	で	は	ご	多	分	に	も
れ	ず	、	1	～	2	時	間	の	通	勤	時	間	は	当	た	り	前	で	あ
り	、	そ	れ	に	か	か	る	通	勤	費	も	1	万	5	千	円	～	2	万
5	千	円	く	ら	い	は	必	要	と	な	り	ま	す	。	こ	れ	は	非	課
税	通	勤	費	で	す	か	ら	課	税	に	は	な	り	ま	せ	ん	が	、	決
し	て	本	人	に	も	、	施	設	の	得	に	も	成	り	え	な	い	費	用
で	あ	り	、	必	要	で	あ	る	か	ら	支	給	し	て	い	る	だ	け	の
性	質	の	も	の	で	あ	り	ま	す	。									
地	元	の	職	員	に	と	っ	て	は	、	こ	の	「	遠	隔	地	赴	任	
手	当	」	は	何	の	価	値	の	な	い	も	の	に	な	り	ま	す	が	、
遠	隔	地	か	ら	の	採	用	者	に	と	っ	て	は	、	条	件	さ	え	合
え	ば	あ	り	が	た	い	手	当	で	あ	り	ま	す	。					

20 × 20

無	論	こ	の	手	当	を	辞	退	し	て	、	交	通	費	が	か	か	る	
居	住	地	を	選	択	す	る	自	由	は	本	人	に	あ	り	ま	す	、	例
え	ば	交	通	費	に	5	千	円	か	け	て	、	遠	隔	地	採	用	赴	任
手	当	を	1	万	5	千	円	受	給	す	る	こ	と	も	可	能	で	す	の
で	、	少	数	の	ス	タ	ッ	フ	が	そ	の	よ	う	な	選	択	を	し	て
お	り	ま	す	が	、	ほ	と	ん	ど	が	2	万	円	全	額	の	受	給	を
受	け	て	お	り	ま	す	。												
こ	の	手	法	は	法	人	側	に	と	っ	て	も	損	の	な	い	や	り	
方	で	あ	り	ま	す	し	、	一	番	に	申	し	上	げ	た	い	の	は	、
札	幌	か	ら	8	名	が	こ	の	手	当	の	意	味	を	理	解	・	了	承
し	、	2	0	万	4	千	円	～	2	1	万	1	千	円	の	初	任	給	で
の	就	職	と	い	う	結	果	に	表	れ	、	雇	用	に	つ	な	が	っ	た
と	い	う	事	実	で	あ	り	ま	す	。									
そ	の	他	に	も	、	地	元	以	外	の	養	成	校	に	通	っ	て	い	
た	新	人	に	も	、	就	労	施	設	を	選	択	す	る	ひ	と	つ	の	判
断	材	料	に	も	成	り	え	て	お	り	、	関	西	の	大	学	卒	者	3
名	が	、	本	年	度	横	浜	地	区	に	赴	任	い	た	し	ま	し	た	。
②	赴	任	手	当															
こ	の	手	当	は	、	主	に	関	西	地	区	で	就	労	し	て	い	る	

20 × 20

ス	タ	ッ	フ	が	、	横	浜	地	区	に	異	動	す	る	場	合	に	有	効
利	用	で	き	る	手	当	で	あ	り	ま	す	。	札	幌	・	関	西	地	区
で	勤	務	す	る	職	員	が	、	横	浜	地	区	に	異	動	に	な	る	場
合	に	支	給	さ	れ	る	手	当	な	の	で	す	。	金	額	は	職	位	に
よ	っ	て	違	い	、	5	万	円	～	1	0	万	円	に	な	っ	て	い	ま
す	。																		
	保	育	園	の	民	間	移	管	を	受	け	る	時	な	ど	は	、	保	育
士	配	置	に	あ	る	一	定	の	経	験	を	求	め	ら	れ	る	こ	と	が
多	く	、	横	浜	地	区	で	は	余	計	に	、	そ	の	地	域	だ	け	で
十	分	な	経	験	の	あ	る	人	材	を	新	た	に	求	め	る	こ	と	が
難	し	く	、	こ	の	手	当	が	有	効	に	な	っ	て	お	り	ま	す	。
	ま	た	3	年	間	横	浜	地	域	で	就	労	す	れ	ば	、	後	は	ど
の	保	育	園	で	も	自	分	の	好	き	な	就	労	場	所	が	選	べ	る
と	い	う	メ	リ	ッ	ト	も	あ	り	ま	す	。	し	か	し	、	赴	任	後
3	年	が	経	過	し	て	も	、	4	年	目	も	横	浜	地	区	で	の	就
労	を	希	望	す	る	ス	タ	ッ	フ	も	存	在	し	ま	す	。			
7	・	夢	工	房	の	人	材	確	保	シ	ス	テ	ム	の	意	義			
	今	回	は	、	「	人	材	不	足	に	あ	え	ぐ	関	東	首	都	圏	で
の	人	材	確	保	の	ひ	と	つ	の	取	り	組	み	。」	を	ご	紹	介	い

20 × 20

たしましたが、これは赴任先の都市圏での人材確保という面だけではなく、働き場所を見つめることが困難な北海道や山陰・四国・九州・沖縄地区の就労希望者にとっても保育士や介護士への就労のチャンスを付与することの可能なシステムであると考えております。

この不況の中、就労希望者が激増し、それでも保育・福祉人材が求められない地域での一取り組みである、と御認識いただければ幸いです。夢工房には、現在北海道から九州・沖縄県まで24都道府県出身のスタッフが在籍いたしております。そして、できることから国や全国社会福祉協議会や中心となってこのような人材発掘・人材交流の方策に取り組んでいただければ、と願う次第であります。

8・最後に・・・

夢工房としてのありがたい副産物として、全国の人間と出会え、各地の保育や、各地の保育の良さを彼らから学べたことがあります。

20×20

平成21年7月吉日

大学、短大、専門学校
就職ご担当各位

社会福祉法人 夢工房
理事長 黒石 幸男
(公 印 省 略)

社会福祉法人 夢工房 就職説明会について
(ご 依 頼)

梅雨の候、貴校並びに貴職におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、当法人に対し多大なるご支援、ご鞭撻賜り心より御礼申し上げます。

さて、昨今「保育」を取り巻く環境が大きく変化しております。少子高齢化の中での待機児童の増大、保護者のニーズの多様化、個別契約を見据えた様々な取り組み等、保育業界の大きな転換点に差し掛かっております。

そのような社会情勢の中、当法人はこれまでの長い経験で培ったノウハウを駆使し、時代にマッチした保育の提供を日夜研究し、鋭意努力を重ねております。ただその保育を実現するためには、まず以て優秀な人材が欠かせません。そこで当法人では同封のポスター記載の日程で就職説明会を開催し、当法人の考えや取り組みを採用試験に臨んで頂くまでに学生の皆様にご理解いただこうと思っております。

また、前述の説明会とは別に貴校において当法人の就職説明を行える時間を頂戴出来ればと存じます。前述の説明会では説明できない詳細な内容をお伝え出来るのではないかと考えております。

つきましては、先ずは貴校の学生の皆様に当法人の就職説明会のご案内を周知して頂き、多数の方にご参加いただければと存じます。

何かとご多忙の時節、当法人の勝手な依頼ではありますが何卒ご配慮賜りますようお願い申し上げます。

平成21年度

「夢工房 就職セミナー」
～ 関西地区 ～



日時：平成21年9月13日（日）

10：00～12：00

於：山手夢保育園 ランチルーム



「夢工房 就職セミナー」
～ 関 西 地 区 ～

「夢工房の保育って・・・」

夢保育園 園長 久本 佳世子

「夢工房の法人概要について」
「平成22年度 職員採用試験について」
「質疑応答」

法人専務理事 黒石 誠

「夢工房の保育と食育」

統括管理栄養士 江藤 慈

～学校の先輩・夢工房の職員と一緒に話しましょう～

社会福祉法人夢工房 保育士・調理職員



～一緒に夢を紡ぎませんか?～

夢工房



就職セミナー

【法人施設】

- ◇ 関西地区 姫路保育園・姫路保育園イーグレ分園
夢保育園・分園
山手夢保育園 浜島夢保育園
夢咲保育園 茨川夢保育園
夢の園保育園
西宮夢保育園 西北夢保育園
夢の島保育園
桜保育園
- ◇ 関東地区 よこはま夢保育園 日吉西夢保育園
ゆめいろ保育園
- ◇ 札幌地区 さっぼろ夢保育園



【対象者】 来春卒業予定者および在学生

【採用職種】 保育士・調理員・栄養士・看護師

【日程 場所】 平成21年9月13日(日)
山手夢保育園(兵庫県芦屋市東芦屋町6番10号)

【時間】 集合:9時30分、開始:10時~12時

【セミナーの内容】 法人概要(理念・就業規則・労働条件等)、保育理念、保育目標、その他

【携行品】 筆記用具、上靴、下足を入れる袋(※服装自由)

【お申込方法】 参加をご希望される方は、開催日の1週間前までに名前、学校名、
学科名、電話番号、参加希望地区を明記の上、下記宛先までメールにて
ご連絡をお願いします

【お申込み先】 <メール> yumekoubou@yumekoubou.or.jp

【お問合せ先】 社会福祉法人 夢工房 <http://www.yumekoubou.or.jp/hoku/>
〒659-0095 兵庫県芦屋市東芦屋町6番10号
<TEL> 0797-23-9610 (法人本部 人事担当: 林)



一人ひとりの
発達を援助
自己実現を
はかる

園体験を通して
豊かな感性で
様々なことに
関心を持つ

家庭的で
心地よい環境の
中で安心して
健やかに育つ



(赴任手当・遠隔地赴任手当)

第 16 条 赴任手当(含・通勤手当)は、法人の命令等により本人の住居地から通勤が困難な勤務地に異動した職員に対して別表 5 に定める赴任手当支給基準に基づき、支給する。

2. 遠隔地赴任手当(上限 20,000 円 含・通勤手当)は、別表 5 の C 地区事業所で遠隔地から新規採用される職員及び他地区から C 地区異動を希望して赴任した職員で所属事業所に通勤可能な住居を自ら賃借する者に対し、C 地区赴任期間中、支給することができる。
3. 住居の賃貸契約が連名契約となっている場合、遠隔地赴任手当は状況に応じて減額となる。
4. 遠隔地赴任手当は、平成 21 年 4 月から平成 23 年 3 月の間に採用された職員及び前述期間に C 地区赴任した職員に対してのみ支給する。なお遠隔地赴任手当の支給額は、社会情勢等に応じ、随時見直しを図ることがある。

別表 5

【4】赴任手当支給基準

地区	事業所	所在地	専務理事,園長	主任,副主任職	一般職
A 地区	シスナブ御津事業所	たつの市	100,000円	70,000円	50,000円
	姫路保育園	姫路市	100,000円	70,000円	50,000円
	イーグレ姫路保育園	姫路市	100,000円	70,000円	50,000円
	さっぽろ夢保育園	札幌市	100,000円	70,000円	50,000円
B 地区	法人本部	芦屋市	100,000円	70,000円	50,000円
	夢保育園	神戸市	100,000円	70,000円	50,000円
	夢の園保育園	尼崎市	100,000円	70,000円	50,000円
	夢の鳥保育園	豊中市	100,000円	70,000円	50,000円
	浜風夢保育園	芦屋市	100,000円	70,000円	50,000円
	山手夢保育園	芦屋市	100,000円	70,000円	50,000円
	西宮夢保育園	西宮市	100,000円	70,000円	50,000円
	桜保育園	箕面市	100,000円	70,000円	50,000円
C 地区	よこはま夢保育園	横浜市	100,000円	100,000円	70,000円
	日吉西夢保育園	横浜市	100,000円	100,000円	70,000円
	ゆめいろ保育園	横浜市	100,000円	100,000円	70,000円

※ C 地区以外の事業所で勤務する一般職で、自ら住宅を賃借している者が、法人の命令を受け、C 地区に異動する場合の赴任手当は、50,000 円とする。

※ 赴任手当の支給対象者 2 人以上が、同一住居に同居している場合、赴任手当の支給は同居者全員の合計で 100,000 円を限度とする。